

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和 5年 2月 8日

市川市長

団 体 名 特定非営利活動法人
市川子ども文化ステーション
代 表 者 名 XXXXXXXXXX
所 在 地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2023」
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)
この事業は、主に市川市内の子ども（小学生～18才）を対象に、誰でも自由に参加できる「ミニ☆いちかわ」という子どものまちを開催する（事前申込制）。この事業は、準備から当日までを子どもたちが中心となって創り上げる。この子ども参画の活動を実施していく中で、子どもの自主性や創造性が育まれ、達成感や自己肯定感を持てるようになることをめざす。また、異年齢の子ども同士や大人スタッフと関わることにより、コミュニケーション力が育まれる。保護者や地域の方々にはボランティアとして関わってもらうことで、子どもとの関わり方を学ぶ場となり、子どもを信頼し見守ることができる地域の輪が広がっていく。これらのことから、子どもが生き活きと育つことができる地域づくりを目的とする。
感染症予防対策についても十分に配慮し対策する体制づくり、制限のある中でも楽しめる工夫やアイデア発信を事業の中に取り入れる。
- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 1,413,000円
- 5 補助対象経費総額 800,000円
- 6 交付申請額 150,000円
- 7 添付書類
 - (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
 - (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (4) 規約、会則、定款等の写し
 - (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号(第5条関係)

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団 体 名	特定非営利活動法人 市川子ども文化ステーション		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地	 【 <u>専用事務所</u> ・ 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	団体設立 1983 年 9 月 法人設立 2001 年 5 月	会 員 数	445 名 (2022 年 3 月現在)
ホ ー ム ペ ー ジ	http://kodomobst.org/	E - m a i l	i_ccs@kodomobst.org
会 報 等 の 発 行	(有) (毎月 1 回 発行) ・ 無		
団体の活動目的	主に市川市の子どもに対して、自主的、創造的、そして文化的な体験活動を行い、豊かな人間性を育む地域社会づくりに寄与することを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(はい ・ いいえ)		

主な事業内容	〈子どもの体験活動〉 ・子どもがつくるまちミニいちかわ・キャンプ・わんぱく広場・小学生の居場所・あそびの会・中学生高校生青年交流会・等 〈舞台鑑賞活動〉 ・子どものための優れた演劇、人形劇、音楽などの舞台芸術の鑑賞の機会を提供 〈子育て支援〉 ・未就園児と親のためのサークル活動支援・乳幼児を持つ親子の居場所づくり ・子育て講演会や学習会・新浜親子つどいの広場・放課後児童クラブ運営 〈文化事業〉 ・子どもと文化に関わる講演会や学習会・こども食堂・等
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<2022年度の主な事業> 1、舞台鑑賞活動事業・・・子どもの年齢に応じた様々なジャンルの舞台作品を鑑賞 2、子どもの体験活動事業 ・子どもがつくるまち「ミニいちかわ 2022」（助成：子どもゆめ基金） ・子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ 2022」（市川市市民活動団体事業補助金） ・あそんで、食べて、感じる わくわくキャンプ 2022（助成：子どもゆめ基金） ・つながる、ひろがる、感動体験 2022 3、子育て支援 事業 ・市内4か所のおやこサークル運営・ママたちの居場所運営（市内4ヶ所開催） ・市川市新浜親子つどいの広場（市川市から受託） ・放課後児童クラブ「びいす本八幡」（市川市放課後児童健全育成事業） 4、文化事業 ・子どもの権利条約に関する学習会、交流会「ミニいちを語ろう」 5、広報事業 ・機関誌の発行（毎月発行）
団体の特徴、アピールをしたいこと等	・子どもが豊かに育つためには、異年齢での遊びや様々な体験が必要と、定期的に文化芸術に触れる機会をつくったり、子ども自身が参画する遊びの場を子どもたちと一緒に企画するなどしています。 ・子どもの育ちを見守ることができる地域にしていくため、子どもの生活圏内に乳幼児から小、中、高校生、若者～大人という異年齢が出会う場を作り、子どもと若者や大人とのナナメの関係作りを大事にしています。 ・子どもを一人の権利ある主体と考え、子どもの参画がこれからの社会に必須であると考え、子ども参画の場を広めていくことをめざしています。子育て支援等の様々な分野にも子どもの視点を大事にしており、常に子どもの声を聴きながら、子どもたちと一緒に活動を展開しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可） 別紙添付

役 員 名 簿

特定非営利活動法人 市川子ども文化ステーション

令和 4年 7月 1日 現在

役 名	氏 名	住 所 又 は 居 所	電話番号
理事長		千葉県市川市	
副理事長		千葉県市川市	
副理事長		千葉県市川市	
事務局長		千葉県市川市	
理 事		千葉県松戸市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県市川市	
理 事		千葉県松戸市	
理 事		東京都葛飾区	
理 事		千葉県市川市	
監 事		千葉県市川市	
監 事		千葉県船橋市	
監 事		千葉県市川市	

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2023」																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	学校、部活、塾、スポーツクラブ等、忙しい子どもたちは、自分たちで考 えて自由に遊ぶ仲間や場所が不足している。また、指示される事や決められ たプログラムに従って行動することに慣れている子どもたちは、自分で考 え、仲間と協力しながら子ども自身が自己決定していく機会が不足してい る。そのような中、指示待ち、意欲がない、人と関わることが苦手、という 子どもや若者が増えている現状がある。 また、子どもの力を信じて、子どもが参画する活動をサポートしていくた めのスキルを持った大人が不足している。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	自由にあそんだり、自分で考えて自己決定をする場のない子ども。 子どもを管理してしまう親、子どもと関わる機会の少ない大人。																																								
事業を行う目的は 何ですか	子ども参画の活動を実施していく中で、子どもの自主性や創造性が育ま れ、達成感や自己肯定感を持てるようになることをめざす。また、異年齢 の子ども同士や大人スタッフと関わることにより、コミュニケーション力 が育まれる。保護者や地域の方々にはボランティアとして関わってもら うことで、子どもとの関わり方を学ぶ場となり、子どもを信頼し見守ること ができる地域の輪が広がっていく。これらのことから、子どもが生き生き と育つことができる地域づくりを目的とする。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、 例示以外は具体的に記 載)	講演会 セミナー 講座 研修会 <u>ブークショップ</u> 交流会 大会開催 発表会 コンサート <u>訓練・養成</u> <u>体験学習</u> フェスティバル 保全活動 その他：																																								

事業の主体 (該当するものに○)		当該団体 ☒ / 市の他課 / 他の団体 / その他 ()
改善状況		上記に関する補足 審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり 改善策
事業 内 容	事業の対象者は誰ですか	主に市川市内の小学生～18歳までの子ども ボランティアスタッフは、19歳以上の市民を対象とする (参加想定人数 子ども 1000人 大人 200人) ※事前申込制とする、参加希望者には予め感染予防対策についての、連絡事や注意喚起を呼びかける。
	事業はいつ行いますか	準備を6月～10月に行う。 10月21日(土曜日) 22日(日曜日)に「ミニ☆いちかわ2023」を開催する。 まとめの会を11月に実施する。
	事業はどこで行いますか	市川市大洲防災公園 (準備の会議は大洲防災公園事務所集会室・急病診療ふれあいセンター、市内公民館等)
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	※コロナ感染予防の観点についての研修を行い (大人、子どもスタッフ)、安心安全な運営ができるように事業内容についても十分検討する。今年度は、十分な話し合いを設け、「食品」を扱うブースを限定数で開設予定。 ・中学生以上の子どもスタッフコアメンバーが、子どもスタッフ会議を進行していく (前年度以前の「ミニ☆いちかわ」のスタッフから募集済)。 ・事前に小学4年生以上を対象に、ミニ☆いちかわを準備する子どもスタッフを募集する。子どもスタッフは、仲間と協力し合いながら「ミニ☆いちかわ」実施に向けて準備する。(子どもスタッフ会議9回予定) ・ボランティアスタッフ(大人)を募集し(100人以上)、子どもとの関わり方などについて説明会を行う、オンラインや動画配信利用も検討。(8月に実施予定) ・子どもスタッフの創造力を高めていくためのワークショップを、外部講師を招いて行う。(9月上旬予定) ・子どもスタッフの保護者を対象に、開催に関しての説明会を行い、ミニ☆いちかわ開催の目的などを知らせることで、子どもの自主的な活動を応援していくことへの理解を広げていく。(スタッフ保護者会を8月と10月) ・「ミニ☆いちかわ」当日は、約100人のボランティアスタッフが子どもの活動をサポートしていく体制をつくる。子どもの力でまちが動いていけるようサポートする。
	外部講師等への依頼はありますか	なし / ☒ (参加する市民の人数 子ども 35人、大人 10人) 講師 (予定): XXXXXXXXXX

準備		(やること)	(担当人数)
	4月	運営スタッフ(大人)会議開始(随時)	10人
	5月	子どもスタッフコア会議開始(2月スタート)	3人
	6月	ボランティアスタッフ(大人)募集開始・100名目標	5人
	7月	4年生以上の子どもスタッフ募集	3人
	8月	子どもスタッフ会議実施(8/27スタート、9回予定)	6人
		子どもスタッフ保護者会実施(8月、10月)	3人
	9月	子どもスタッフ向けワークショップ(9/上旬)	3人
		ボランティアスタッフ説明会(9・10月)	3人
		子どもスタッフとブース責任者(大人)とのマッチング	5人
	9月	当日に向けて参加者(子ども)募集、受付	3人
		子どもスタッフ保護者会開催(10月)	5人
		子どもがつくるまち「ミニ☆いちかわ2023」開催	
広報の計画 及び方法	10月	10/21日(土曜日)・22日(日曜日)	30人
		子どもスタッフ・ボランティアスタッフまとめの会 (10/29)	6人
	11月	運営スタッフ(大人)まとめ(11月)	6人
	12月	報告書作成	4人
※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。			
1 広報の計画(別紙添付可)			
市内小中学校に子どもスタッフ募集のチラシ(7月)			
市内小中学校にミニ☆いちかわ参加募集のチラシ(9月)			
大学や高校に向けてボランティアスタッフ募集を案内(6・7月)			
HP等を使って、告知する			
2 広報の方法			
☒ インターネットを活用した情報発信			
(ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等)			
☒ フリーペーパーへの掲載			
☒ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載(ボランティアスタッフ募集)			
☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等			
☒ その他			
(市内小・中学校の児童へチラシを配布、公民館にスタッフ募集のお知らせを配布する)			

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	517,500	当日材料費 500 円×1000 人=500,000 円 子どもスタッフ資料代 500 円×35 人=17,500 円
寄附金収入	550,000	商店や企業からの協賛金
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他（助成金等）		
会費充当	195,500	団体の本会計より充当
合 計	1,413,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	50,000		講師謝金 10,000 円×1 人、チラシデザイン 30,000 円×1 人、報告書作製 10,000 円×1 人
謝金	150,000		協力スタッフ謝金 2,500 円×2 日×30 人
交通費	30,000		スタッフ交通費（500 円×6 人×10 日）
消耗品費	100,000		資料等用紙代、文具類、インク代、コロナ感染予防消耗品
印刷製本費	130,000	130,000	スタッフ募集チラシ印刷代 14,000 枚 25000 円、参加者募集チラシ印刷代（A4）30,000 枚 35,000 円、ボランティア募集チラシ印刷代 1500 枚 5,000 円、報告チラシ印刷代 500 枚 3500 円、プログラム 1500 部 60000 円、コピー代等ほか
通信運搬費	152,000	150,000	機材運搬費 150,000 円 郵送料 2,000 円
保険料	28,000		@28×1000 人
使用料及び賃借料	532,000	520,000	公共施設利用料 12000 円、テント、机、椅子、音響機材等一式 520000 円、他
原材料費	150,000		当日材料費 （ブース材料費、文具、紙、テープ等）
その他	1,000		振り込み手数料
会議費	20,000		子どもスタッフ会議資料代、お菓子代
食糧費	70,000		当日ボランティア軽食補助 375 円×190 人
合 計	1,413,000	800,000	

備考 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。

2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度(2022年度)の事業報告

団体名称 特定非営利活動法人 市川子ども文化ステーション

1. 事業の成果

今年度はコロナの影響がなくなる状況下でも、感染予防や対策を工夫しながら、活動は前年度より活発にできるようになりました。特に舞台鑑賞事業は前年度やさらにその前に延期となった作品(5作品)を上演できるようになり、例年より多い18作品の公演に取り組む見込みです。できることを模索し、活動を継続してきた成果だといえます。「子どもがつくるまち・ミニいちかわ」も、できる限りの感染防止対策を行い定員制限を行いつつ、行徳駅前公園会場と大洲防災公園の2か所で開催できました。昨年の夏は中止となったキャンプも開催することができました。

会場の人数制限も徐々に緩和されるようになり、より多くの子どもや親子の方たちと一緒に活動を作っていくことができました。野外での体験活動にも高い関心が集まり、多くの参加者と共に活動できました。

子育て支援事業においては、内容に工夫をこらし継続しています。外出を控えていた親子が安心して楽しめる機会と場所をつくり、コミュニティの再生の手助けになるよう心掛けています。

市川市の補助金を受け運営する放課後児童クラブ「ぴいす本八幡」は、3年目になり事業の幅を広げつつ、安定した運営ができるようスタッフの研修を重ねその充実度を増しています。「こども食堂」の活動は、現在、弁当配布と食材提供のみですが、市川市からの補助金を得て居場所活動を増やしたり、子どもの料金を無料にするなどより地域に根付いた活動になっています。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業) ※一部見込

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 延べ人数	受益対象者の範囲 及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子どもの舞台芸術の創造、鑑賞、普及のための活動及び支援事業	子どもの年齢に応じた様々なジャンルの作品を18作品実施(見込)した。	通年	行徳文化ホール I&I、全日警ホール、等	540人	2500人 (2350人)	4,516,000
子どもの自主的な遊びの体験、創造体験、社会体験活動事業	子どもがつくるまち「ミニいちかわ」キャンプ、幼児から小中学生の活動・他	通年	行徳駅前公園、大洲防災公園、市内公共施設等	650人	3,400人 (3,130人)	6,369,500
地域の子育て支援事業	「おやこサークル」市内4カ所 市川市新浜親子つどいの広場	通年	市内公民館、南八幡3丁目自治会館、南新浜小学校内・他	75人	7,200人 (6,850人)	21,922,700
子どもの権利条約の推進に関する啓発活動事業	子どもの権利条約の学習会、オンラインワークショップ、子ども食堂事業等	通年	市内公民館、法人事務所・他	30人	2,000人 (1,900人)	1,253,500
子どもと文化に関する広報活動事業	機関紙の発行 ホームページ・メルマガ他	通年	法人事務所	144人	3,600人 (3,420人)	140,000
小計				1,439(a)	18,700(b)	34,201,700(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
総会	年間事業の事業報告、決算、事業計画、予算の報告	6/28	全日警ホール第3会議室	22人	95人 (70人)	13,500
理事会	事業の評価、審議	通年	オンライン、法人事務所	52人	41人 (35人)	18,000
役員会	毎月の定例会	通年	オンライン、法人事務所	420人	520人 (495人)	36,000
小計				494(d)	656(e)	67,500(f)

合計	(a)+(d)=(g) 1,933	(b)+(e)=(h) 19,356	(c)+(f)=(i) 34,269,200
----	----------------------	-----------------------	---------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	74%	97%	99%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月 8日

団体名 特定非営利活動法人 市川子ども文化ステーション

代表者名

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月2日

市川市長 田中 甲 様

団体名 行徳芝桜の会
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
芝桜花壇とバラ花壇の再生、維持管理事業

2 補助対象事業の概要

目的： 市や県の管理が充分行き届かない江戸川第二終末処理場内の芝桜花壇とバラ花壇の再生を行い地域の良好な景観を形成し、市民のやすらぎの場を提供、街の活性化を図る

効果：この施設は毎月最終月曜日を除き、9時から17時の開放で駐車場も広く、スポーツ施設、広場、林道、遊具、水辺など恵まれた環境の中で、更に四季を通じて花が楽しめる場として、多くの利用者に喜ばれている。

- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / ○4回以上

4 補助対象事業費総額 200,000 円

5 補助対象経費総額 200,000 円

6 交付申請額 100,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団 体 名	行徳芝桜の会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
	【 専用事務所 ・ ○住居と兼用 ・ その他（ ） 】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☒ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成15年 3月	会 員 数	11名（令和5年1月現在）
ホームページ		E - m a i l	Takedanoriakijp@yahoo.co.jp
会報等の発行	有 （ 回 発行 ） ・ ○無		
団体の活動目的	市や県の管理が行き届かない花壇などに芝桜、バラ、その他の花を入れて管理、維持する事により、街の良好な景観を形成し、市民の安らぎの場、交流の場を提供し、街の活性化に寄与する事を目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ○はい ・ いいえ ）		

主な事業内容	1. バラ、芝桜を中心に花壇などに花を入れ年間随時維持、管理 2. 市川市主催の春及び秋のオープンガーデンに応募、参加
これまでの 主な活動実績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してくださ い（自由記載）。	・18年間継続して花壇などに花を入れ年間を通じ維持、管理を行っている ・いちかわオープンガーデンに毎年参加（春と秋2回、平成30年度では合計4日間、参加者約1,000名） ・26年度都市景観大賞特別賞受賞（国交省後援） ・28年度千葉県都市緑化功労者知事表彰（行徳グリーン・クリンの会との連携） ・22年度市川市景観賞受賞（会長個人） ・26年市川市市政功労表彰（都市整備功労） ・27年市川市社会福祉協議会顕彰（ボランティア） ・令和元年度市川市景観賞受賞（団体） ・市川市景観活動団体補助金（平成25～27年で終了） ・平成28年度から令和3年度までは市川市市民団体事業補助金を受けている
団体の特徴、アピールをしたいこと等	・参加率が高く、活性化している ・現在バラ花壇の拡張と芝桜その他の草花の手入れに力を入れているが利用者の憩いの場、コミュニケーションの場として地域に貢献している ・市、県、国交省からの表彰を受けている実績と行徳地区を中心に広い範囲で、花一杯活動を行い、利用者の高い評価を得ている、 ・バラ園の拡張が進み、現在約1400株になり、今後つるバラが楽しみ ・バラ花壇がいこいの広場内バラ園として周知された

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿

役員氏名	事業における役割	住	所
	会長	市川市	
	副会長	浦安市	
	副会長	市川市	
	会計	市川市	

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	芝桜花壇とバラ花壇の再生、維持管理事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☒	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☒	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☒	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☒	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☐	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	・恵まれた環境スペースが充分活かされずに、良好な景観が形成されている 場所が少なく、市民のやすらぎ憩いの場、交流の場所が少ない。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	・花の植栽などで良好に景観が形成された場所で、憩いの場、交流の場を 求めている地域住民（主に南行徳、行徳地区の方々）。																																								
事業を行う目的は 何ですか	1. 花壇に花を入れ、四季を通じて花を咲かせて、市民の憩いの場、交流の 場を提供し、環境美化と地域の活性化に寄与する事を目的とする。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル ○保全活動 その他： 毎週火曜日に花の手入れと不定期な通年の花壇の維持、管理																																								
事業の主体 (該当するものに○)	○当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		☐ 指摘なし ☐ 指摘あり	改善策
事業内容	事業の対象者は誰ですか	行徳芝桜の会 会員 バラグループ（参加想定人数 最大1回10人、通年随時、年間約千人） 芝桜グループ（参加想定人数 最大1回5人 年間約150人）	
	事業はいつ行いますか	・芝桜グループ 毎週火曜日9時から11時 ・バラグループ 不定期に個人ベースで通年随時行う	
	事業はどこで行いますか	・福栄スポーツ広場は芝桜花壇及び草花（一部は季節の花） ・いこいの広場はバラ花壇中心で、スロープや駐車場エリアの草花花壇も	
	事業をどのように行いますか （事業の内容を具体的に記載してください。）	芝桜グループ ・毎週火曜日に9時から2時間の作業の他、必要に応じ随時招集又は単独での活動もあり ・作業としては苗の移植、水やり、施肥、草取り、花柄摘み、剪定等を行う バラグループ ・リーダーの方針に合わせて、作業はお互いコミュニケーションを取りながら、随時個人の判断で作業を行う ・作業としては苗の移植、水やり、施肥、殺菌、殺虫、草取り、花柄摘み、剪定、土の入れ替え、バラ花壇の拡張も行う ・春1回、夏1回の市主催のオープンガーデンに参加する	
	外部講師等への依頼はありますか	☐ なし ☐ あり （参加する市民の人数 人）	

準備スケジュール (別紙添付可)	時期 4月	・バラの剪定、殺虫、殺菌、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り等	(担当人数) 900人
	5月	・オープンガーデン参加4日間 ・バラの剪定、殺虫、殺菌、草刈り、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り等	900人
	6月	・バラの剪定、殺虫、殺菌移植、水やり、草取り、施肥バラ花壇の拡張、その他	1000人
	7月	・芝桜草取り、剪定、目土等 ・バラの剪定、殺虫、殺菌移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他	800人
	8月	・芝桜草取り、水やり等 ・バラの剪定、殺虫、殺菌、水やり、草取り、バラ花壇の拡張その他	600人
	9月	・芝桜草取り、水やり等 ・バラの剪定、殺虫、殺菌、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他	1000人
	10月	・芝桜草取り、水やり等 ・オープンガーデン参加2日間 ・バラの剪定、殺虫、殺菌、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り等	800人
	11月	・バラの剪定、殺虫、殺菌、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り、補植等	800人
	12月	・バラの剪定、移植、殺虫、殺菌、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り等	900人
	1月	・バラの剪定、移植、水やり、草取り、施肥、花壇の拡張等 ・芝桜草取り等	600人
	2月	・バラの剪定、移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り等	900人
	3月	・バラ移植、水やり、草取り、施肥、バラ花壇の拡張その他 ・芝桜草取り等	700人
	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。		
広報の計画 及び方法	1 広報の計画 (別紙添付可) 市web更新		
	2 広報の方法 バラ花壇がバラ園になり規模も大きくなり、広く市民の方に知っていただくために、県ではあるが毎年の広報で市川市のバラ園の紹介が有るので、一緒に紹介してもらいたい		
		☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☒ フリーペーパーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 ()	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入	100,000	
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当		団体の本会計より充当
合 計	200,000	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費			
交通費			
消耗品費			
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料			
使用料 及び賃借料			
原材料費	200,000	200,000	苗代10万円、肥料、土など10万円
合 計	200,000	200,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

令和4年度の事業報告

団体名称 行徳芝桜の会

1. 事業の成果

・ バラ園は新規に造成し、増殖で約1400株になり、行徳地区では景観スポットとしての評価も高まり、バラ園として周知され、利用者も増加し、お礼、励ましの声も多くいただいている

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
芝桜等の維持、管理	苗購入、移植、水やり、草取、花摘、施肥、土づくり	通年	福栄スポーツ広場	150人	20,000人 (19,850人) 不特定多数推計	79,449
バラの維持管理	苗、用土購入、移植、水やり、草取り、花摘、消毒、施肥	通年	いこいの広場	1,000人	20,000人 (19,000人) 不特定多数推計	110,916
小計				1,150人	40,000人 (38,850人)	190,365

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
小計				(d)	(e)	(f)

合計	(a) + (d) = (g) 1,150人	B + e = h 40,000人 (38,850人)	(c) + (f) = (i) 190,365
----	---------------------------	-----------------------------------	----------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☐ 営利を目的としていない ☐ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☐ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☐ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☐ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☐ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☐ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☐ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☐ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☐ 原則として市内において実施する ☐ 営利を目的としていない ☐ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☐ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☐ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☐ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☐ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☐ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和5年2月2日

団体名 行徳芝桜の会

代表者名

(自署又は押印)

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年 2月 9日

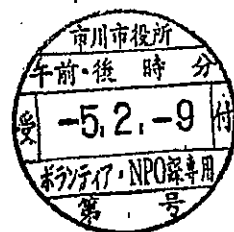
市川市長 殿

団体名 ぼっけ生きもの倶楽部
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
大柏川第一調節池緑地の自然環境保全・再生活動
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)
自然環境を保護・復元すると共に、自然に関連する物・情報を通して、地域文化の発展に寄与することを目的とする。
大柏川第一調節池緑地は、単に洪水被害の対策だけでなく、自然に触れ合える空間、人々が憩える水辺となるよう人工的に造成された場所である。地域の貴重な水と緑の財産として保全していくとともに、市民が自然と触れ合う場所としての適切な維持管理が必要である。そのためには、生物多様性などを考慮した草刈り計画図の作成、定期的な草刈、剪定、外来生物の駆除に加え、希少種の保全と再生が必要である。
- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 78,034 円
- 5 補助対象経費総額 78,034 円
- 6 交付申請額 39,017 円
- 7 添付書類
 - (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
 - (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (4) 規約、会則、定款等の写し
 - (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	ぼっけ生きもの倶楽部		
代 表 者 氏 名	[REDACTED]		
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☒ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	2007/3/31	会 員 数	17名(2023年1月現在)
ホームページ	なし	E - m a i l	Gyrfalcon-k@ezweb.ne.jp
会報等の発行	<u>有</u> (年1回 発行) ・ 無		
団体の活動目的	自然環境を復元・保全すると共に、自然に関連する物・情報を通して、地域文化の発展に寄与する。また、環境教育・啓蒙に関する事業を通し、地域の教育・学習に寄与することを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<u>はい</u> ・ いいえ)		

主な事業内容	① 大柏川第一調節池の堤体法面、堤体法尻、棚池部（池内も含む）における多様な生物生息環境の維持管理を支援する事業 ② 希少植物の生育環境の保全・維持管理事業 ③ 野鳥の飛来・営巣環境保全のための環境保全事業 ④ 水生生物の生息環境再生事業 ⑤ 動植物についての継続的な調査・記録・報告 ⑥ 市が実施する自然観察等をはじめとする環境教育への支援事業 ⑦ 地下水位等測定に関する事業
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	開園時 2007/6/30 から今日まで、大柏川第一調節池緑地の自然環境の復元・保全のための維持管理を実施してきた。 市と連携しながら維持管理手法などを模索してきた。 平成 25 年 2 月 4 日、市と大柏川第一調節池緑地の維持管理活動に関して、双方対等なパートナーシップのもとに維持管理することを目的に協定書を締結した。 サントリー世界愛鳥基金 千葉県環境財団 LOVE OUR BAY 日本生態系協会 京葉ガス/京和ガス アサヒビール 日本フラワーデザイナー協会
団体の特徴、アピールをしたいこと等	大柏川第一調節池緑地の自然環境の復元と保全活動を、12 年間継続してきた。活動内容の詳細は、下記の URL にある事業報告書をご参照下さい。 http://www.city.ichikawa.lg.jp/gre04/1111000042.html

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
理事長		総括	
理事		理事	
理事		理事	
理事		理事会計	
理事		理事	
理事		理事	
監査		監査役	

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	大柏川第一調節池緑地の自然環境保全・再生活動
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☒ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
解決したい地域課 題は何ですか	宅地化の進む市川市内の貴重な自然環境である大柏川第一調節池緑地の環境保全と自然復元のために継続した維持管理が必要となる。植生の放置はガマ、ヨシの優先を招き棚池の水面が消失、水環境の消失を招き、多様な水生生物の生息環境が失われてしまう。また外来種生物の侵入、繁殖により地域本来の生態系が乱れ、在来動植物種、貴重動植物の復元・再生の障害、消滅をもたらす。
地域課題により困 っている人は誰で すか	市川市民
事業を行う目的は 何ですか	大柏川第一調節池緑地の自然環境を保護・復元し、地域の自然に市民が触れ合う水辺として保全し、市民の憩える交流の場を創出するとともに生物多様性の向上を図る。市民、県、市で構成された北方遊水池の会により決定されたコンセプトである、かつての北方の原風景（田園）の復元を基本に、新たな知見を取り入れ二次的自然環境の保全、再生を図ると共に人々が知的に身近な生態系に触れていただけるように努める。また、剪定枝や刈草などの有効利用に努め、循環社会への参加を目指す。
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）		
	指摘 なし ／ 指摘 あり	改善策	
事業内容	事業の対象者は誰ですか	市川市民 大柏川第一調節池緑地の入園者（参加想定人数：約500人/月）	
	事業はいつ行いますか	令和5年4月より1年間	
	事業はどこで行いますか	大柏川第一調節池緑地	
	事業をどのように行いますか （事業の内容を具体的に記載してください。）	1. 生物調査・撮影・測定 * 1年を通しての植物、野鳥、昆虫、魚類等の調査。 * 四季の遷り変りを記録に残すために7箇所での定点撮影。 * 水系の経緯を観測するために湧水量と地下水位の測定。 2. 環境保全・再生活動 * 次年度草刈り計画図面の提出 当緑地の草の生育状態や野鳥など生物調査の結果を反映した草刈り計画図面を、CADソフトで作成し提出する。生活環境整備課環境課は、この計画図面を基に図面を作成し、年5回の草刈りを実施・検証・記録を残す。 * 草刈り作業 生活環境整備課が実施する場所以外の場所の補足草刈り作業を行う。 草を刈る場所は、広場、外周路、ポケットパークなど水の無い場所は、長靴を履き、鎌、刈り払い機、ロータリー草刈りを用いて草刈りを行う。 棚池内は、胴長、水中長などを履いて池内の草刈りを行う。 草刈り前に野鳥調査を行い、営巣などが確認された折は、野鳥に負荷を与えないように、杭を立て、ロープを張り、その範囲内での作業を禁止する。同じように、植物調査を行い、保全する植物があった場合は、マーキングし草刈り不要範囲を設定する。 クズは除草剤を添加等の処理し生育を抑制する。 * 樹木の剪定・移植 剪定バサミ、ノコギリ、脚立、ハシゴ、チェーンソーを用い生態系に配慮し樹木の剪定を行う。 また、入園者をビジターセンターから監視できるよう、安全面から繁茂した樹木の剪定も行う！ 3. 在来種を保全するための特定及び侵略的外来生物駆除 * アカミミガメやライギョの駆除 長靴や、胴長靴を履き池の中にカメトラップや日光浴罟を設置し、捕獲し駆除する。 捕獲したアカミミガメはビジターセンターへ渡し、市が適正に処理する。 * 特定外来植物・侵略的外来植物の駆除 スコップ等の道具を使用して適宜除草をする。 2013年台風26号で、越流した大柏川第一調節池緑地は満水となり、その後毎年、現在でも特定外来植物アレチウリ、オオバクサが観察されるため毎年駆除している。また来園者により持ち込まれた外来種が確認された場合も適宜駆除を行う。 4. 希少種保全・再生 引き続き貴重植物種であるタタラカンガレイ、ツツイトモ、アサザ、ガガブタ等の保全作業を行う。 新たに令和2年に確認されたジョウロウスゲ、令和3年に確認されたサジオモダカ、オオアカバナの保全・再生を継続して行う。	

		5. 市民への啓蒙活動 当緑地の動植物を紹介するパネルの作成や、ぼっけ生きもの倶楽部の活動事業報告書を展示し入園者への啓蒙を図る。	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 人)	
準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(担当人数)
	4月～3月	前年度の活動を振り返り、大柏川第一調節池緑地についての維持管理についての提案書及び、本年度の面書を市へ提出 生物調査 草刈り作業 湧水量・地下水位測定 定点撮影	8 6 6 2 1
	4月～11月	外来生物駆除 希少種保全・再生	4 4
	5月末 8月末	総会 事業報告 次年度草刈り計画図面提出	17 4
	4月～3月	剪定・移植	6
	4月～3月	パネル展示	4
広報の計画及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) 参加チラシでボランティア募集 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☐ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ (市民の広場) に掲載 ☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 ()		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	39,017	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	39,017	団体の本会計より充当
合 計	78,034	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	0	0	
交通費	0	0	
消耗品費	78,034	78,034	別紙 申請品内訳書参照
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	0	0	
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0	
合 計	78,034	78,034	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

市川市 2023年度補助金申請品

別紙

申請品内訳書

申請項目	2023年購入品目	品目仕様	2023年 申請金額	数量	税込単価	注文コード	購入先
消耗品費	のこぎり	アルスTL-27PRO	4,169	1	4,169	69387657	モノタロウ
消耗品費	のこぎり	ザグト剪定鋸 植木・果樹兼用	3,290	1	3,290	736758	モノタロウ
消耗品費	のこぎり替え刃	替え刃	1,690	1	1,690	10254124	モノタロウ
消耗品費	エンジンストップスイッチ		1,880	1	1,880		ユニデイ
消耗品費	ニトリルゴム手袋 粉なし M	ニトリルゴム手袋 極薄 粉なし	2,198	2	1,099	55049375	モノタロウ
消耗品費	ニトリルゴム手袋 粉なし L	ニトリルゴム手袋 極薄 粉なし	2,198	2	1,099	55049384	モノタロウ
消耗品費	エンジンアグロープ L	黒50枚	4,818	2	2,409	71237015	モノタロウ
消耗品費	消毒薬	マッキン	1,350	3	450	18319997	モノタロウ
消耗品費	虫よけ	金鳥プレシャワー	3,927	3	1,309	63005706	モノタロウ
消耗品費	消毒用アルコール	アルボナーズ1L	4,378	2	2,189	33527665	モノタロウ
消耗品費	絆創膏	バンドエイド ウォーターブロック	1,086	3	362	34019921	モノタロウ
消耗品費	マスク	アズワン 50枚入り 不織布使い捨て	1,670	2	835	25956044	モノタロウ
消耗品費	マスク	医食同源ドットコムkuchirakumask ホワイト 30枚入	12,936	12	1,078		マツキヨ
消耗品費	ウェットティッシュ	詰め替え	1,150	5	230	23733693	モノタロウ
消耗品費	タフレッド手袋 M	3双入り	3,570	3	1,190	19996603	モノタロウ
消耗品費	タフレッド手袋 L	3双入り	3,570	3	1,190	19996612	モノタロウ
消耗品費	ティッシュペーパー	ティッシュ	2,740	5	548		オリンピック
消耗品費	ビニールテープ赤	幅広50mm	659	1	659	6588924	モノタロウ
消耗品費	ビニールテープ黒	幅広50mm	659	1	659	6588985	モノタロウ
消耗品費	ビニールテープ黄	幅広50mm	659	1	659	6588933	モノタロウ
消耗品費	長靴	27cm ジーベック耐油	4,059	1	4,059	40604078	モノタロウ
消耗品費	胴長靴	TRUSCO PVC軽作業用胴付長靴	7,689	1	7,689	89712114	モノタロウ
消耗品費	胴長靴	TRUSCO PVC軽作業用胴付長靴	7,689	1	7,689	89712114	モノタロウ
合 計			78,034				

申請額 39,017

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 ぽっけ生きもの倶楽部

1. 事業の成果

「2022年度事業報告書(案)」を5月作成の予定です。
完成後にお送りします、なお大容量のため資料編の添付はいたしません。
Webへのアップロードは、10月頃の予定となります。
平成20年度から令和3年度までの事業報告書は、下記のURLを参照して下さい。
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/gre04/1111000042.html>

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述 べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
大柏川第一調節池緑 地の自然環境保全活 動	添付資料「2022年度 事業報告書(案)」 を参照下さい	2022年度1 年間	大柏川第一調節 池緑地	520 人	6,000 人 (6,000 人)	380,769
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				520 人 (a)	6,000 人(b) (6,000 人)	380,769 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述 べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
忘年会	年末の慰労会	12月25日	現地作業部屋	10 人	10 人 (10 人)	3,950
新年会	年初めの懇親会	1月15日	現地作業部屋	10 人	10 人 (10 人)	8,100
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				20 人 (d)	20 人(e) (20 人)	12,050 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 540	(b)+(e)=(h) 6,020	(c)+(f)=(i) 392,819

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	96%	100%	97%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☑ 営利を目的としていない ☑ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☑ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☑ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☑ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☑ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☑ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☑ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☑ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☑ 原則として市内において実施する ☑ 営利を目的としていない ☑ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☑ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☑ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☑ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☑ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☑ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月9日

団体名 ぼっけ生きもの倶楽部

代表者名

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年 2月 6日

市川市長

団体名 ASB
代表者名
所在地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

家族向け野外活動や伝承遊びの普及事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

野外活動（キャンプ場で行うイベント）と工作教室を開催することにより子供達に遊ぶ楽しさを提供すると共に親御さんのコミュニケーションの場を提供し、キャンプの楽しさやものを作る楽しさを知ってほしいと思い企画しています。

過去の活動を振り返りますと工作教室に参加された皆さんから工具を使っておもちゃを作る楽しさが伝わったと共感して頂き、野外活動でも日頃体験できない事や実生活でも活用できそうな事があるので参考になるというご意見をいただいています

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

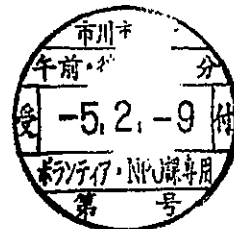
4 補助対象事業費総額 75,630円

5 補助対象経費総額 75,630円

6 交付申請額 37,815円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団 体 名	ASB		
代 表 者 氏 名	[REDACTED]		
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ 住居と兼用 その他（ ） 】		
その他事務所の所在地	同上		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成4年4月	会 員 数	14名（令和5年 2月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ	あり	E - m a i l	ant7148ng@ozzio.jp
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ 無		
団体の活動目的	主催行事の実施などを通じて地域文化の創造と発展に貢献することを目的とする		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ はい いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	野外活動や工作教室の開催。市民まつりの参加
これまでの 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してくださ い（自由記載）。	8月中旬デイキャンプ（日帰り）を実施。 11月に市民まつりに出展。手作りのおもちゃで遊ぶことの体験。 並びに広告活動と主催行事（キャンプや工作教室）への参加希望者募集。 1月に工作教室開催。
団体の特徴、ア ピールをしたい こと等	私たちは野外活動や工作教室を通じて地域貢献するとともに、モノを 作る楽しさと遊ぶ楽しさを伝えていくために発足したサークルです。 また、不測の事態に遭遇した時に活かせるための情報交換としての場になるよう に活動しています

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先 度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業にお ける役割	住 所
会長		責任者	
副会長		補佐役	
〃		〃	
会計・書記		会計	

補助対象事業 の名称	家族向け野外活動や伝承遊びの普及事業																																								
補助対象事業が該当 する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課題 は何ですか	野外活動や工作教室を通じて地域の交流の場を提供して 地域の活性化につなげたい。特に隣近所の付き合いが希薄になっている 昨今でコミュニケーションを図るために地域活性化を図れると思います																																								
地域課題により困っ ている人は誰ですか	子供達とご家族（情報共有の環境が減少していると思われるため）																																								
事業を行う目的は何 ですか	家族向けのイベントを通じて地域貢献を担う 身近にある道具を用いて不測の事態に対処するための参考になる ようなイベントを実施しています。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例示 以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 <u>体験学習</u> フェスティバル 保全活動 その他： 工作教室																																								
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> /市の他課 /他の団体 /その他（ ） 上記に関する補足																																								

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） 指摘 ☒ なし 指摘 / あり 改善策 広報活動のクオリティー向上のための改善として フェイスブックページを活用することにしました また、ホームページを更新して最新の情報にしています。	
事業内容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	市内在住の親子（小学生くらいまで） （参加想定人数 20人）
	事業はいつ行 いますか	野外活動：8月（夏休み） 工作教室：1月（第4日曜日）
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	野外活動：市民キャンプ場 工作教室：市川駅南公民館
	事業をどのよ うに行います か （事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。）	野外教室： 令和4年8月20日と21日にピザ窯を使って実際にピザをやいて 食べたり、ウオークラリーを開催。夜は恒例のセミの羽化や昆虫観察を 行いました 工作教室：竹を使ったおもちゃ（大根てっぼう）と割りばしてっぼうを 作りました 今年の計画として 野外教室 キャンプ場周辺の探検をしながら自由研究に活用できる 写真を参加者に撮影してもらい、プリントアウトしようと 思います。 また、伐採された木などを活用してコースターづくりを計画していま す 工作教室 竹を使ったおもちゃ（ガリガリプロペラやけん玉など）を計画しておりま す。 今年も「市川市民まつり」の開催があれば参加する予定です。並びに ホームページの活用を更に密にしてPR活動も展開していきます 今年度もコロナウイルスの影響が不透明な状況が続いているためスポーツ課や公 民館との連絡を密に取りながら活動する予定です。
	外部講師等へ の依頼はあり ますか	なし■ / あり （参加する市民の人数 約20人）

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 定期総会	(担当人数) 2名
	5月	定例会 (企画の立案)	2名
	6月	定例会 (案内の発送作業)	2名
	7月	プレキャンプを実施して課題の洗い直しと当日に向けて内容を詰める。市民まつりの説明会が開かれる場合は参加する予定です。	5名
	8月	キャンプ本番	5名
	9月	定例会	2名
	10月	定例会	2名
	11月	市民まつり参加 定例会 (工作教室の発送作業)	2名
	12月	定例会 (工作教室の打ち合わせ)	2名
	1月	工作教室の実施	2名
	2月	定例会 (工作教室の反省会)	5名
	3月	定例会 (決算書・事業報告書作成)	2名
広報の計画及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) 2 広報の方法 ■ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☐ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ (市民の広場) に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 (市民まつりに参加して広報活動を行う)	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	25,000	キャンプ：1,000円×20名・工作教室：500円×10名
寄附金収入		
補助金収入	37,815	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	12,815	団体の本会計より充当（繰越金含む）
合 計	75,630	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費			
交通費			
消耗品費	45,950	45,950	別紙参照
印刷製本費	2,300	2,300	別紙参照
通信運搬費	9,240	9,240	63円ハガキ×40名（1回分）・84円切手×40名×2回分
保険料			
使用料 及び賃借料	18,140	18,140	公民館利用費（工作教室で使用了た駅南公民館も含む）・市民まつりに参加した費用（参加費・駐車場代合わせて14800円）
原材料費	0	0	
合 計	75,630	75,630	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

別紙：消耗品費の内訳

別紙：1

1. キャンプで使用する薪：500円（1束）×20束分＝10,000円
2. 飲み物代：氷300円×6個＝1800円・お水代6本入り×3ケース600円・麦茶のパック300円（合計2,700円）
3. キャンプの食材費【20名分】：野菜（タマネギ90円×10個＝900円・きゅうり40円×5本＝200円・人参200円×2袋＝400円・卵200円×3パック＝600円・調味料代（砂糖250円・塩250円コショウ100円×2個＝200円・しょうゆ250円・サラダ油500円・紙皿650円）小計：4,200円
肉（牛もも肉ブロック5,000円・ハム600円・ベーコン1,200円・豚肉3000円・ひき肉1900円・鶏肉1,500円）小計13,200円
4. 道具・消耗品
電動工具（ノコギリ：竹を伐採するための工具）＝7,800円
5. 通信用消耗品
プリンターのインク（ハガキ・封書の宛名ラベル印刷）7,250円・封筒代400円×2回分＝800円

総合計45,950円

別紙：2

コピー代の内訳

市民まつり用のPRビラ100枚・野外教室を開催案内状40枚・工作教室案内40枚・アンケート用紙20枚（ここまで1枚10円単価）＝2000円
PR活動用のポスター（A3用紙）10枚（1枚単価30円）＝300円

以上

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 ASB

1. 事業の成果

コロナウイルスによる緊急事態宣言及び蔓延防止措置の発令によりキャンプ場の利用ができなくなりやむを得ず中止にしました。年が明けた1月に工作教室を開催しましたが参加者家族が急に来れなくなったので代替措置として3月下旬に再度工作教室を開催しました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
家族向け野外活動・伝承遊びの普及事業	野外活動 キャンプ場にて野外活動の楽しさを提供する	8月20日と21日	市川市民キャンプ場	5	市内全域 5家族15名 (10名が市川市民)	12,000
同 上	工作教室 竹や木を使ったおもちゃを作って遊ぶ	1月30日と3月27日	市川駅南公民館	5	市内全域 5家族15名 (15名が市川市民)	2,500
繰越金						
小計				10 (a)	30 (b)	14,500 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
定例会	各イベントの打ち合わせや発送作業など	毎月第3土曜日	市川中央公民館	2	2	4,920
小計				2 (d)	2 (e)	4,920 (f)

合計	(a) + (d) = (g) 12	(b) + (e) = (h) 32	(c) + (f) = (i) 19,420
----	-----------------------	-----------------------	---------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g) 83%	(b) / (h) 94%	(c) / (i) 75%
---	------------------	------------------	------------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ ☐ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月06日

団体名 ASB

代表者名

(自署又は押印)

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年 1月 30日

市川市長

団体名 QP杯少年野球リーグ
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称 小学生の健全育成を図る野球大会の開催事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

市内の小学生を対象にした野球大会を提供することを通じ、小学生が野球の楽しさを感じ、仲間と
集う喜びを体験できるようにすることにより、小学生の健全育成に寄与することを目指します。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

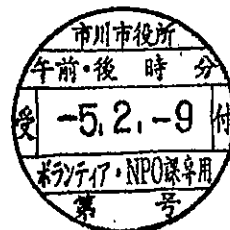
4 補助対象事業費総額 400,000円

5 補助対象経費総額 325,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号(第5条関係)

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団 体 名	Q P 杯少年野球リーグ		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成6年3月	会 員 数	200名 (R04年 1月現在)
ホームページ	http://www5f.biglobe.ne.jp/~qphai/	E - m a i l	kitakatachuou@yahoo.co.jp
会報等の発行	有 (回 発行) ・ <u>無</u>		
団体の活動目的	小学生を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で小学生の健全育成を目指すことを目的にしています。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<u>はい</u> ・ いいえ)		

主 な 事 業 内 容	小学校を対象とした野球大会の開催 1. 少年野球大会の開催 2. 地域環境清掃等の社会貢献
これまでの 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してくださ い（自由記載）。	令和4年度実績として以下の通りです。 1. 10チームの小学生が参加しリーグ戦45試合を開催した。 2. 北方少年広場周辺、サブグラウンドの総合グラウンド整備・清掃作業を春・冬2回実施した。
団体の特徴、ア ピールをしたい こと等	QP杯少年野球リーグは野球大会開催を提供することにより小学生の健全育成を目指しています。子どもたちは野球をすることにより、身体を動かす楽しさを知り体力が鍛えられます。また、チームスポーツである野球を通して、規則正しい生活もできるようになり、ルールとマナーを重んじる姿勢、元気よく挨拶し、礼儀正しく行動するようにもなります。また、努力する大切さ、仲間への思い遣りなど、少年期の心を豊かに育てる経験を通して精神的にも成長します。このように小学生の健全育成、地域ボランティア活動、地域活性化を実践している団体です。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業にお ける役割	住 所
理事長		統轄者	市川市
事業部長		事業統括	市川市
審判部長		審判統轄	市川市
経理部長		事務担当	市川市
会計監査		会計監査	市川市
事務局長		事業担当	市川市
事務局		事業担当	市川市
事務局		事業担当	市川市

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	小学生の健全育成を図る野球大会の開催事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	小学生の健全育成のために有効なスポーツである野球のグラウンドや野球人口が減少していることに危機感をもっている																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	野球をやりたいと思っている少年少女及びその保護者																																								
事業を行う目的は 何ですか	小学生を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で小学生の健全育成を目指すことを目的にしています。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：																																								
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足 他の団体とは、大会に参加する少年野球チーム																																								

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） 指摘 なし / 指摘 あり 改善策	
事業 内 容	事業の対象者は誰ですか	大会に参加する少年野球チームの児童 (参加想定人数 200人)
	事業はいつ行いますか	令和5年4月～令和6年3月
	事業はどこで行いますか	北方少年広場、大野学園グラウンド他
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	一年間のQP杯少年野球リーグ運営は、4月～12月まで随時大会を開催し全45試合を行います。その間でグラウンド整備・周辺清掃作業は5月、9月に実施にします。ちなみに令和4年度実績は全試合開催しました。コロナ感染拡大防止のため開会式は中止にしました。 3月 開会式（中止）、 4月 リーグ戦4試合 5月 リーグ戦8試合・グラウンド整備（大野） 6月 リーグ戦3試合・グラウンド整備（北方） 7月 リーグ戦7試合、ナイター親善野球大会（中止） 8月 リーグ戦4試合 9月 リーグ戦5試合 10月 リーグ戦7試合 11月 リーグ戦4試合 12月 リーグ戦3試合・グラウンド整備（北方）、母ソフトボール、閉会式（12/11） 年誌作成、納会（中止） 1月 翌年度準備作業 2月 翌年度準備作業予定、グラウンド整備予定、翌年度総会（検討中） 3月 翌年度準備作業予定
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり （参加する市民の人数 人）

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること) 責任者は	(担当人数)
	3月	開会式	10名
	4月	リーグ戦	3名程度
	5月	リーグ戦 春季総合グラウンド整備	3名程度 5名程度
	6月	リーグ戦	3名程度
	7月	リーグ戦 ナイター野球	3名程度 10名
	8月		
	9月	リーグ戦 秋季総合グラウンド整備	3名程度 5名程度
	10月	リーグ戦	3名程度
	11月	リーグ戦 閉会式	3名程度 10名
	12月	納会 年誌作成	10名程度
	1月	翌年度準備作業	3名程度
	2月	翌年度準備作業 翌年度総会	3名程度
	3月	翌年度準備作業	3名程度
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) ホームページに適時掲載する。 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☐ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ (市民の広場) に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 ()	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	150,000	QP杯リーグ参加費15,000円×10チーム=150,000円
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	100,000	京葉鈴木記念財団
会費充当	0	
合 計	400,000	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	60,000	0	記念品（優勝、準優勝、第三位、小林章悟杯のトロフィー、卒業生の記念メダル）、賞状筆耕費、飲み物
交通費	0	0	
消耗品費	290,000	290,000	石灰、試合用消耗品（ボール15ダース）、ベース、草刈機がリン600、除草剤20×2個、文房具等、草刈機の消耗部品費、グラント整備材（岩瀬砂、川砂）、防球ネット等の補修作業費、整備道具（トンボ・ライカー・マジック、散水ホース等）
印刷製本費	15,000	0	案内状、会議資料、駐車券、活動報告書等の印刷費
通信運搬費	35,000	35,000	通信費、草刈機の運搬費
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	0	0	
原材料費	0	0	
合 計	400,000	325,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

令和5年度QP杯少年野球リーグ支出案

項目	内訳	数量	単価(円)	金額	備考
報償費	優勝トロフィー	1	3,500	3,500	優勝、準優勝、第三位
	準優勝トロフィー	1	2,000	2,000	
	第三位トロフィー	1	2,000	2,000	
	小林尊悟杯	1	2,000	2,000	小林尊悟杯
	個人表彰	42	1,000	42,000	卒業する6年生全員にメダル贈呈(少年野球の記念)
	賞状作成費			4,500	
	グラウンド整備時飲み物			4,000	春秋の総合グラウンド整備時の飲み物
	合計			60,000	

消耗品費	石灰	10	600	6,000	スポーツ石灰(10袋)
	試合ボール	15	6,000	90,000	リーグ戦用(15ダース) (1試合に4球) × 45試合 = 180個
	燃料	30	150	4,500	草刈機用燃料(60リットル)
	除草剤	2	5,000	10,000	グラウンド、駐車場の除草剤(2リットル2ヶ)
	岩瀬砂	2	8,000	16,000	グラウンド整備用として3m
	川砂	2	6,000	12,000	グラウンド整備用として3m
	防球ネット補修材料			32,000	ワイヤロープ、結束バンド、3mmロープ、ジョイント金具、キャップ、ロープ、工具等
	野球道具	2	8,000	16,000	塁ベース8,000 × 2個
	塁ベース	1	2,000	2,000	ホームベース2,000 × 1個
	グラウンド整備消耗品			56,000	トリボ、レイキ、鋤、ライカー、散水ホース、草刈鎌、軍手、スコップ、ゴミ袋、芝肥料等
	草刈機整備			20,000	メンテナンス(交換用刃・エンジンオイル注油等)
	その他			25,500	チェーンソー、マーカー、スグネット、Sフック、ビニルテープ、番号カギ等
	合計			290,000	

印刷製本費	年誌印刷費	30	500	15,000	
	合計			15,000	

通信運搬費	通信費			3,000	来賓・役員への案内状等(30~40通)
	草刈機運搬費	8	4,000	32,000	4往復(片道4,000円)
	合計			35,000	

保険料				0	
	合計			0	

使用料及び賃借料				0	
	合計			0	

総合計				400,000	
-----	--	--	--	---------	--

(その他市長が必要と認める書類)

令和 4 年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

「市内の小学生を対象にした野球大会を提供することを通じ、小学生が野球の楽しさを感じ、仲間と集う喜びを体験できるようにすることにより、小学生の健全育成に寄与する」活動目的が達成できました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子どもの健全育成を図る小学校高学年野球大会の開催事業	少年野球大会の開催事業	令和3年4月～令和4年3月	北方少年広場・大野学園	200人	1,440人	364,390
小計				200(a)	1,440(b)	364,390(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子どもの健全育成を図る小学校高学年野球大会の開催事業	グラウンド整備・清掃作業	令和4年4月5月6月12月	北方少年広場・大野学園	5人 5人 5人 5人	80人 20人 20人 20人	5,581
小計				20(d)	140(e)	5,581(f)

合計	(a)+(d)=(g) 220	(b)+(e)=(h) 1,580	(c)+(f)=(i) 369,971
----	--------------------	----------------------	------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	91%	91%	98%

団体要件・事業要件に関する宣誓書

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。 ☑ 営利を目的としていない ☑ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☑ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☑ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☑ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☑ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☑ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☑ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☑ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。 ☑ 原則として市内において実施する ☑ 営利を目的としていない ☑ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☑ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☑ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☑ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☑ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☑ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

(自署又は押印)